



〒696-0222 島根県邑智郡邑南町下田所282-1
TEL・FAX (0855) 83-0518
IP電話 050-5207-4400 E-mail:tadokoro-k@town-ohnan.jp

(令和元年8月16日発行)

平和について考える機会に…



～2019歩こう広島から&平和学習会開催！～



原爆ドーム前にて 広島県南会の方と団体等から託された千羽鶴を持って撮影

昭和六十三年に始まり平成二十九年で節目の三十回目を迎えた「歩こう広島まで」。昨年は、「歩こう広島から」と題して、広島から出羽に向けて帰る行程で計画されましたが、異常ともいえる暑さにより歩行中止となりました。そのような状況を踏まえ、今回は夜に実行することとなり、新たな一歩を踏みだしました。これは、昭和二十年八月六日の広島への原爆投下により、家を焼かれ、肉親と別れ、自らも負傷した被爆者の中に、瑞穂まで歩いて避難された方もおられたということから、同じ道のりを歩いて当時の苦しみを体験し、反核、平和について考えてみようという計画されました。



出羽公民館前 参加者全員で帰ってくる様子

日中に参加者全員で、千羽鶴の奉納後、新しくなった広島平和記念資料館の見学をし、戦争や原爆の悲惨さ、また平和とは何かについて考えました。その後、仮眠をとり、夕方から安芸高田市の上根バイパスパークリングを出発し、42キロの道のりを参加者14名と関係スタッフとで夜通し歩きました。参加者は眠気や疲れ、また足の痛みなど様々な辛さと戦いながら、戦時中、同じように夜通し歩いて帰ってこられた方の気持ちを考え、一歩一歩歩みを進めていきました。そして、朝7時20分、参加者全員が出羽公民館まで無事帰ってきました。参加者の中には「元氣な自分がこれだけ辛かったのに、当時の方は、身も心も傷ついた状況でどんなに辛かっただろうかと」と、語られていました。戦後74年が経過し、戦争の悲惨さを語られる方が少なくなる中、このような平和学習に繋がる活動を、続けていけたら良いと思います。

平和学習会



七月三十日(火) 三十一日(水)

夜に、平和学習会を出羽公民館多目的ホールで行い、二日間で44名の参加がありました。

今年、寺井弦さん(市木小教頭)による講話と、自身が所属する合唱団体「ポットブリー」による、原爆の歌の合唱により原爆の恐ろしさを伝えていただきました。

話の中で、「原爆で被爆された方の平均年齢は82歳になり、実際に体験を語られる方が少なくなっている」という話がありました。そんな中で、今回のように詩に曲をつけて、原爆の悲惨さを後世に伝えていくことの必要性を感じました。また、実際に合唱を聞くことで、詩を読むだけでは伝わらない、原爆の恐ろしさや悲しさ、辛さを体感しました。平和とは何か、また、戦争を知らない私たちが、子ども達に今後どう伝えていくのか、考える機会となりました。

平和学習 映画鑑賞会



八月七日(水)に瑞穂、高原、市木の児童クラブ計47名の児童が田所公民館に集まり、交流をしました。

その際に、平和学習の一環として、「この世界の片隅に」という、戦時中の呉を舞台とした、アニメ映画の鑑賞をしました。これは、公民館として子ども達に、少しでも戦争の悲惨さや平和について考えるきっかけを作りたいという思いから行いました。

アニメということで子ども達も抵抗なく見られる内容でしたが、低学年には少し難しい内容でもありました。それでも、2時間近くの作品を集中して鑑賞し、みんなそれぞれに考えるものがあつたようです。

アンケートの中には、「戦争は怖い。二度とないようにしたい。どうしたら戦争のない世の中になるか。」などの感想がありました。また、「戦争という言葉や原爆を聞いたことがない」という意見もあり、公民館として子ども達に伝えていく必要性を感じました。

鑑賞の様子



第6講

グラウンドゴルフをしよう!



女性セミナー第6講「グラウンドゴルフをしよう!!」を下記の日程で開催します。秋空のもと、みんなで楽しくプレーしましょう。お問い合わせの上ご参加ください。

○日時 9月25日(水) 8:00~11:00

※小雨決行。荒天時田所公民館でゲーム。

○集合場所 上田所農村公園

○持参品 スティック・ボール

○参加費 無料

○締切り 9月19日(木)

※詳細等は、公民館へ問合せください。



月一回開催のセミナーに、初めての方も是非、気軽に参加してみてください。



まつり当日



参加者の中には、「この灯籠を作ったことをきっかけに、まつりに行ってみたい」と、言われる方もいらっしゃいました。



今年、セミナーの方からの提案で、一年間の四季おりの花と花言葉を載せました。色鮮やかで、灯籠の柔らかい灯が当たるとともきれいな作品が完成しました。灯籠作成中は、花の名前を調べたり、花言葉を調べたりと、みんなで話し合いながら色々な発見ができたようです。

☆女性セミナー第四講☆ 巨大灯籠をつくろう!



七月四日(木)に田所公民館女性セミナー第四講「巨大灯籠をつくろう」を行い、十三名の参加がありました。

これは、七月二十日(土)に出羽で開催された、みずほ夏祭りの灯籠展示に、田所公民館女性セミナーも出展しようという事で、昨年から参加しています。

☆田所をどがあずしよう会☆
いよいよおおなんカレーの販売がスタートしました。
8月3日土曜日、道の駅瑞穂で販売開始イベントを行いました。
当日は、どがあずしよう会のメンバーが集まり、道の駅を訪れる皆さんにおおなんカレーをアピールしました。その結果、皆さんには当日だけで100食近く購入していただきました。
また、その後も道の駅の店頭に並べたおおなんカレーの売れ行きが好調でうれしい悲鳴です。
今後、どがあずしよう会ともども、おおなんカレーをよろしく願います。



男の料理教室開催
八月八日(木)田所公民館男の料理教室を開催し、9名が参加しました。この男の料理教室は、料理は女性がするもの(家事)と決めつけるのではなく、男性でもできるようになるため、男女協同参画の観点から行っている事業の一つです。
今回は、林商店の林敏文さんを講師に、アジのさばき方を学びました。アジは小骨が多く、綺麗に取り除くところや、皮が薄く剥くところが難しかったですが、林さんにコツを教わりながら参加者全員が三枚におろすことができました。また、それを刺身に握りました。握りも、コツを教えてもらいながらなんとか形になりました。参加者のみなさんは、「勉強になった。楽しかった。良い経験ができた。」と話されていました。
私自身も初めて魚をさばきましたが、家に帰って子どもが3貫も食べてくれてうれしくなりました。次回の料理教室も乞うご期待。

あじをさばこう!



公民館活動推進委員会の開催について

田所公民館活動推進委員会(2019ハンザケまつり実行委員会)を、下記日程で行います。今年度も、より楽しく盛大に開催したいと思いますのでご協力をお願いいたします。お忙しい時期とは思いますが、公民館活動推進委員の方はお集まり下さい。



日時: 8月28日(水) 19:30~
場所: 田所公民館 農林研修室

—主な行事予定—

- 8月-
19日(月)~20日(火) サマーボランティアリーダー研修
22日(木) 女性セミナー第5講(カローリングをしよう!)
24日(土) ウォーキングの日【井原地区】
24日(土) 第2回田所地域学校ハンザケ「魚釣りをしよう!」
26日(月) 瑞穂中2学期始業式
28日(水) 瑞穂小2学期始業式
28日(水) 田所公民館活動推進委員会(ハンザケまつり実行委員会)
-9月-
4日(水) いちもくクラブ
7日(土) 瑞穂中学校体育祭
12日(木) にもくクラブ
25日(水) 女性セミナー第6講(グラウンドゴルフをしよう!)
28日(土) ウォーキングの日【日和地区】

第1回田所地域学校「ハンザケ」開催
竹を釣って魚釣りをしよう!
田所地域学校は、「地域の子どもは地域で育てる」を合い言葉に、体験的な活動とおして、「考える力、最後までやり抜く力、達成感、協調性、競争力、仲間意識、危険性、我慢すること」の8つの力を育てるために、活動しています。
令和元年度1回目の地域学校を七月二十八日(日)に行い、子ども十九名、保護者十一名が参加しました。始めにハンザケ自然館で、伊東さんに地域の川に住む魚の話聞き、自然館見学後に公民館へ移動し、竹で釣り竿を作りました。糸の結び方が難しく、親子で苦戦しながらもなんとか竿を一人一本作りました。しかし、この日は残念ながら大雨と雷で釣りには行けませんでしたが。
次回は、是非この手作りの竿をもって魚釣りに出かけたたいと思います!



温泉津の花火大会に行きました。会場が割と狭い中、人がびっしり。いざ花火が始まると、観客もどっと増え、身動きがとれない暑い...そして、子どもは音が怖いようで泣き続け耳を押さえさせられている中、横の方がこちらに向かって「これ新作、これも、あれも...」全部じゃん!と突っ込む余裕がありませんでした(笑)